

2023年2月1日  
株式会社 竹中工務店

## CO<sub>2</sub>削減長期目標達成に向け、全ての作業所でグリーン電力を積極的採用 ～スコープ 1+2 の CO<sub>2</sub> 排出量 46.2%削減に向け、様々な取組みを推進～

竹中工務店（社長：佐々木正人）は、2023年2月1日以降に着工する作業所において、原則として再生可能エネルギー由来のグリーン電力を採用します。

当社はグループ全体としての CO<sub>2</sub> 削減長期目標を設定した中、第一目標である 2030 年の CO<sub>2</sub> 排出量の削減目標（2019 年比、スコープ 1 + 2 において 46.2%削減）達成に向け、施策推進および意識向上を図っていきます。

当社の作業所から排出される CO<sub>2</sub> のうち、スコープ 1（重機などの稼働に使う軽油由来）が約 75%、スコープ 2（タワークレーンや場内照明、仮設事務所などに使う電力由来）が約 25%です。スコープ 2 については、改修工事等でお客様から電力を供給される場合等を除き、積極的にグリーン電力を採用することで、2030 年に作業所から排出される CO<sub>2</sub> 排出量の 20%削減（2019 年比）を目指します。また、スコープ 1 については、今後軽油に代えバイオマス燃料および水素燃料等を採用し CO<sub>2</sub> 排出量を削減すべく、モデル作業所等で実証実験を行います。

さらに、2月1日より、CO<sub>2</sub> 削減への意識向上などを目的に、当社の作業所において以下の 2 つの取組みを推進します。

### （1）「CO<sub>2</sub> 排出量モニタリングシステム<sup>※</sup>」の導入

リアルタイムで CO<sub>2</sub> 排出量を算出し、把握することが可能なシステムです。これにより CO<sub>2</sub> 排出量の目標管理を行います。

### （2）「CO<sub>2</sub> 削減看板」の仮囲いへの設置

全国の仮囲いのある全ての作業所に、「チャレンジ！ゼロ CO<sub>2</sub>」をうたった看板（800×800mm）を設置します。また、仮囲いのない改修工事等でも看板やステッカー（400×400mm）を設置することで、CO<sub>2</sub> 削減意識の向上を図り、目標達成を目指します。

使用した看板は工事完了後に回収し、次の工事にリユースします。



「CO<sub>2</sub> 削減看板」

当社は今後、CO<sub>2</sub> 削減効果のある保有技術や施工法を積極的に採用して省エネルギーを図り、使わなければならないエネルギーをグリーン化していくことで、脱炭素社会の実現に貢献していきます。

※ 既存のシステムに、建設重機等の稼働データの IoT デバイスによる稼働データの自動収集、当社および他社 CO<sub>2</sub> 関連データとの連携、CO<sub>2</sub> 排出量の集計ができるようカスタマイズしたシステム